

■ 国道32号綾南・綾歌・満濃バイパス全線4車線開通について

【香川河川国道事務所】

国土交通省香川河川国道事務所では、渋滞緩和及び交通の安全確保等を図るために、国道32号綾南(りょうなん)・綾歌(あやうた)・満濃(まんのう)バイパスの事業を進めてきました。

平成24年12月22日(土)より、満濃工区(仲多度郡(なかたどぐん)まんのう町羽間(ちょうはざま)~まんのう町吉野下(ちょうよしのしも)) L=1.2km区間が4車線開通しました。

これにより、昭和47年度より整備を進めてきました国道32号綾南・綾歌・満濃バイパス事業が完了(全線4車線開通)となりました。

バイパス沿線の自治体では、近隣市町への通勤・通学者が増加するなど生活圏が拡大し、また、大型ショッピングセンターなどの立地により日常生活における利便性が向上するなど、沿線地域の生活を支える社会基盤として機能しています。

■ 国道56号一本松視距改良事業が全線完了

【大洲河川国道事務所】

国土交通省大洲河川国道事務所では整備を進めておりました国道56号一本松視距改良事業は、愛媛県と高知県の県境部における線形不良箇所を解消し、交通事故の削減を図ることを目的とした事業です。

このたび、事業が完了し、平成24年12月20日(木)に全線開通しました。

対策内容として、見通しが悪い急カーブ区間について切土工事や盛土工事を行い、道路の線形改良を実施いたしました。

想定される対策効果として、正面衝突事故などの重大事故の削減が上げられます。

■ 仁淀川水系河川整備計画【素案】の公表について

【河川部】

仁淀川水系においては、平成20年3月26日に河川法に基づく「仁淀川水系河川整備基本方針」が策定されました。これを受け、国土交通省四国地方整備局及び高知県では、「仁淀川水系河川整備計画」(以下『整備計画』という。)の検討を進めてきました。

この度、概ね30年間の具体的な河川整備の内容を示す「仁淀川水系河川整備計画【素案】」(以下『素案』という。)を作成しましたので公表いたします。

素案では、「安全で安心な暮らしを守る川づくり」、「豊かな水量と高い透明度を有する清流仁淀川の保全」、「豊かな自然とふれあうことができる川づくり」を基本理念に、関係機関や地域住民との情報の共有化、連携を強化し、治水・利水・環境上

の様々な課題について調和を図りながら、各種施策を総合的に実施していくこととして
います。

今後、より多くの方々から素案に対するご意見をいただきながら、整備計画の策定
を進めていきたいと考えております。

なお、素案に対するご意見はホームページ等で公表するとともに、できうる限り整
備計画に反映していきます。

仁淀川水系河川整備計画ホームページ

<http://www.skr.mlit.go.jp/kochi/niyodoseibikeikaku/>